

青色防犯パトロール活動の事例

安倉地区まちづくり協議会
の取り組み



コミュニティ安倉

安倉地区まちづくり協議会



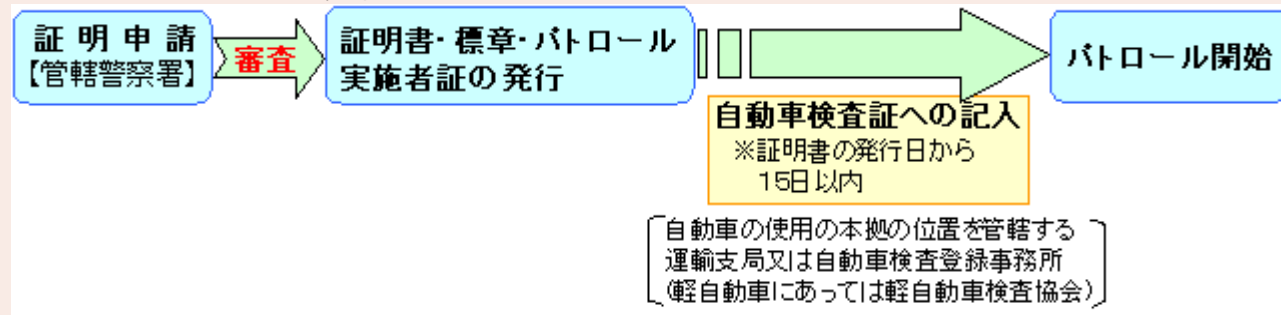
目次

1. 青色防犯パトロールとは
2. どの様に始まったのか
3. 防犯パトロールの効果とは
4. 実際にやってみての課題と変化



1. 青色防犯パトロールとは

地域の防犯活動として警察から自主防犯パトロールを適正に行うことができることの証明を受け、自動車に道路運送車両の保安基準に適合した青色回転灯等を装備して、防犯パトロールを行う事です。また、青色防犯パトロールは誰でも出来るというものではなく、一定の要件を満たす団体でなければ実施する事はできません。また、パトロールを開始するまでに



といった少々面倒な手続が必要となります。

証明書

安倉地区まちづくり協議会
会長 岡本 康夫 殿



平成26年4月28日付けで申請があった下記団体については、下記の自動車に青色回転灯を装備して適正に自主防犯パトロールを実施することができる団体であることを証明します。

記

- 1 団体の名称と所在地
名称 安倉地区まちづくり協議会
所在地 兵庫県宝塚市安倉中2丁目2番1号
- 2 代表者の住所及び氏名
住所 兵庫県宝塚市安倉南
氏名 岡本 康夫
- 3 団体の区分
警察署長から防犯活動の委嘱を受けた団体
- 4 使用自動車
別紙記載のとおり
- 5 パトロール実施地域
兵庫県宝塚市(安倉小学校、安倉北小)

第 3 号

委 嘱 状

安倉地区まちづくり協議会 様

貴団体に自動車に青色回転灯を装備した自主防犯パトロールを委嘱します。

注 1 この証明書は、返納を終える
2 証明に係る自動車について自動車は、証明書の記載事項変更申請を行う
明書を自動車検査登録事務所等へ持

番号 5-1

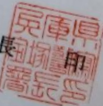
パトロール実施者証

氏 名 ○○ ○○
所属団体名 安倉地区まちづくり協議会
パトロール実施地域 兵庫県宝塚市
(安倉小学校、安倉北小学校区内)
発行日 令和5年2月10日

兵庫県警察本部長



兵庫県宝塚警察署長



申請手続を行うと警察からは、「証明書」「委嘱状」、講習後に「パトロール実施者証」などが、まちづくり協議会に交付されます。これらの発行から15日以内に自動車車検証への記入手続を行い、やっとパトロールが開始できます。※委嘱状は警察から自首防犯パトロールの仕事を、まちづくり協議会に任せるというものになります。



2.どの様に始まったのか

安倉地区まちづくり協議会では、平成26年（2014年）に、地域の安全で安心して暮らせるまちを実現するため、地域ぐるみで犯罪等の防止に取り組む事を目的に活動を開始し、「まちづくり事業計画」（安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」青パトの実施）として現在まで継続して活動を行っています。

現在、車でのパトロール活動はもちろん、車から降りて公園内の子どもたちに声掛けをするなど、その場に応じた活動を心がけて行っています。



青色防犯パトロール活動の事例





では、実際に青色防犯パトロールには、
どんな効果があるのでしょうか？

素朴な疑問ですよねえ～



3.防犯パトロールの効果とは

「ただ走り回ってるだけでは？」「警察では無いから無駄じゃない？」との考えをされる方もあるかと思えます。

「青パト」には青色回転灯等を点灯することによる強力な防犯効果があります。

これは「**見せる防犯**（防犯活動の存在を視覚的に訴えることで犯罪抑止効果を高める）」であり、犯罪者の側から見れば、この地区では自分が「見られているのではないか。通報されてしまうのではないか。」との**危機感**を心理的に抱かせるという効果があることから、犯罪者に対する強力な犯罪抑止効果が期待される活動の一つとなります。

4.実際にやってみての課題と変化

防犯活動全般に言えることだと思いますが、「犯罪者の逮捕」「被害者の救助」といった明らかに目に見えた結果が得られにくく、「2」項でもあるような「ただ走り回ってるだけでは？」といった印象しか与えられていないことに忸怩（じくじ）たる思いではありますが、

活動を通じ警察の方とも近い距離感と言いますか、話しをする機会も増えますので「防犯上の課題」や「犯罪の傾向」「防犯のポイント」などを伺うこともでき、防犯意識の向上に繋がっていると思います。

今後の課題など

1

PR活動の必要性

実際に地域での大きな街頭犯罪が発生していない事から、その「結果」は明かですが、パトロールの意義や効果と言ったPR活動も併せて行う事で理解や協力を得ていく必要性を感じています。

2

人材の確保

中長期的に見た場合、青色防犯パトロールに限ったことではありませんが、活動に参加頂ける方の減少や高齢化が進んでおり人材（人手）の確保が課題となっています。

3

他との連携

車では入れない所（巡回が難しい狭い道）もあることから、PTAさんや補導員さんと連携したパトロールの実施などを考えてます。

ご静聴ありがとうございました

安倉地区まちづくり協議会
の取り組みでした。

コミュニティ安倉

安倉地区まちづくり協議会



まちキョウ

